

保育参観の作業体験の感想から part 2

聖愛

八月号
原町聖愛保育園

二〇〇七年八月一日発行

今月は特に、平和について考えなければならぬ時です。世界中の人々が、平和に過ごせるように、私たち一人一人が自分の出来ることを見つけて、実行していかねばならないことを改めて思います。

★何かを夢中で作ったり、外で元気に遊んだりする姿を見て、子どもの成長を感じました。また、係りの仕事や自分より小さいお友達の手助けを、心配して見守る姿からは、つき組としての責任感もうかがうことができました。一つ一つの活動に興味を示し、園生活も楽しいようです。

体験活動も楽しく参加させていただきました。「昔ながらの…」というより、便利な時代になっている現代ですが、小さい時から「体を使って体験し、物を作る」という活動を大切にしている聖愛はとて素晴らしいと思います。これからの活動により、子どもたちの感性や一人ひとりの思いを引き出してください。このような体験活動を常に行っている子ども達には、当たり前のように自分たちの手でつくることができることを喜びますね。 K

★小人さんのお仕事の体験は、とても楽しかったと主人と話しておりました。柏もち作りを体験させてもらいました。売っている品物とは違って、手作りの素朴な味が味わえてとてもおいしかったです。帰ってからおばあちゃんと義妹にもごちそうしました。また、普段は話できない保護者の方とも、手分けをしながら、子どもの話をしたり、コミュニケーションをとれたことも良かったと思いました。また企画していただけるとうれしいです。 T

★父親の参観で子供も嬉しかったようですが、子供以上に父親が楽しんだようです。うちは、「上手だろこの色使い」と見せてくれて、プレゼントされました。手作りするところからかけ離れた毎日の生活。格別の時間だったようです。M

★柏餅を作りましたが、あんなに簡単に作れるとは思っていませんでした。娘と一緒に今度作ってみたいと思います。良い体験がありました。 O

★子どものいつもの様子が見られてよかったです。機織りは楽しくて、夢中になってやってしまいました。息子にも「ママ上手に出来たね」といわれました。 K

8月の保育目標 主題 0、1、2歳児「たぷりと」 3、4、5歳児「げんきだよ」

暗唱聖句「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。」 マタイによる福音書 7章12節

	保育目標	活動	保育者の配慮
てんし 0歳児	・保育者と一緒に水や砂に触れ、気持ちよさを感じる。	・ビニールプールで水遊び。(スポンジ、バケツ、ペットボトル、シャワー) ・ボール遊び	・温水や砂などに触れ、心地良さを感じながらゆったり遊べるようにする。 ・疲れを残さないためにも、保育者との関わりを十分にとり、また、個々にあった休息をとるようにする。
つぼみ 1歳児	・外で体を動かし、気持ちよく過ごす。	・プール、川遊び(魚とり、貝拾い) ・ビーチボール遊び(投げる、追いかける、とる) ・魚、貝、ヒトデを箱に入れて遊ぶ。 ・なぐり描き	・水に触れて遊び、不思議さ、面白さを感じると共に、貝や魚を拾って遊ぶなど、動いて楽しい遊びを提供する。 ・時間帯を配慮し、戸外で体を動かして、動きたい思いを満ちし、休養にも配慮する。 
はな 2歳児	・興味、関心を持った遊びを、保育者や友だちと一緒にしない楽しむ。	・プール、川遊び ・魚釣り ・泥遊び ・シャボン玉 ・ポディーペインティング	・自分から遊びに参加できない時には、保育者が意識して誘い、楽しさを共有する。 ・今ならではの遊びを、ダイナミックに楽しめるよう遊びを工夫する。準備の段階から子どもたに見せて、「何?」という興味を引き出し、子どもたちの反応を大事にしながら遊べるようにする。
ファミリークラス 3歳児	・1つの遊びを友だちと一緒に楽しむ。	<室内> ・砂絵(なみほし) ・染色(つき) ・表現遊び(南の島ごっこ) ※1 ・貝殻あそび ※2	・異年齢の関わりを大切にし、互いが意識し合って活動できるよう機会を設ける。年上児の力をかりながら、遊びが発展するよう保育者が介入しすぎないように気を付ける。 ※3 ・やってみようという気持ちを引き出し、遊びが持続するように誘う。 ※1・2
ファミリークラス 4歳児	・全身を十分に動かし、夏の遊びを楽しむ。	<戸外> ・川遊び ※3 ・砂遊び ※4 	・川や海の様子の違いや不思議さに気づき、年長児の遊びの様子を見てやってみようとする思いを大切に。 ※3 ・仲間や集団での関わりで遊びを見つけたら、意見を出し合ったり、工夫したりして遊びを展開できるようにする。 ※1・2・4
ファミリークラス 5歳児	・自然や(海、川)身近なことに興味、関心を広げ、好奇心や探求心をもつ。	・プール遊び ※5 ・おとまり会(つき) ・わんぱく遠足(つき) ・鼓笛隊(つき)	・興味や疑問を、保育者と一緒に考えたり、調べたりする。同時に継続して物事を見ることができるよう、見守り環境を整える。 ・友だち関係を深め、仲間意識をもってアイディアや工夫を出しあい実行してみることを優先する。 ・達成感を味わい、一段と充実した体験ができるように保育者も一人一人の姿に配慮する。 ※3・4・5

◎ 8月の予定◎

日付	園の行事	職員の予定
1(水)	しゃりん梅訪問(ほし) 子育てサークル	職員会議
2(木)	小人さんの音楽会	主任保育士研修 キ保連夏季研修(～3日)
3(金)	じゃがいも掘り(ファミリークラス)	
4(土)	おとまり会・つき小34(～5日)	
7(火)	合同礼拝(つき、ほし)	
8(水)	子育てサークル わんぱく遠足	マネージャー会議
9(木)	ポップコーン(クラブ活動)	構造化会議
10(金)	久米本先生指導	
14(火)	お盆保育期間(～16日)	
17(金)		ほれん役員会
18(土)	水源地域の森林整備交流会	
22(水)	避難訓練	企画会議
23(木)	小人さんの音楽会	施設長部会
26(日)	ほれん：親と子の集い	
28(火)	しゃりん梅訪問	園内研修
29(水)	海遊び(つき・ほし)	給食研修
30(木)	ポップコーン	給食会議
31(金)	久米本先生指導	

じゃがいも掘り 3日(雨天時延期)ファミリークラス
つき組さんを中心に掘り起こします。収穫したじゃがが芋で、「お芋パーティ」をする予定です。

保育園の畑でも、夏野菜がぞくぞく出ています。
また、子どもたちは、生長の様子を写生しています。
家庭に持ち帰った野菜は、お子さんと相談して
料理を決めて、味わってください。



※こんなにやくいもの葉が大きく(3年イモ)なりました。玄関前にあります。
なかなか見る機会がありませんので、ぜひご覧下さい。



海遊び(つき・ほし組) 29日
原町シーサイドパーク(北泉)

バスに乗って、大きな海(太平洋)を見えます。砂遊び、砂浜かけっこ、海石さがし・・・など楽しい遊びをします。

遊んだ後は、海をきれいに「クリーン作戦」。

子どもたちに知らせながら、そして大人も一緒に、海をきれいに守る人となり、子どもたちの未来に良い環境を残したいと思います。

詳細については後日お知らせします。

運動会に向けて 10月6日(土)原町第二小学校体育館

各クラスでは遊びの時間に、川や海に関連した遊びを展開しています。遊びの中から、運動会でも発表したい競技なども決めて、さらに、運動会に向けて遊び込んでいきます。

また、年長組の鼓笛隊で演奏する曲も、保育のテーマにちなんで、

「うみ」

「南の島のハメハメハ大王」の2曲に決定しました。

クラスの年下児やはな組・つぼみ組の子どもたちの、熱い視線を感じながら、つき組としての自覚をもち一生懸命練習しています。

運動会当日のつき組の鼓笛隊演奏をはじめ、子どもたちの競技を楽しみにしてください。

平和について考えよう

8月は原爆投下や終戦記念日があり、特に戦争や平和について考えさせられる月です。世界の各地では、今でも紛争が起こっていて様々な苦しみの中にある人々がいます。一日も早く平和が来ることを願い、子どもたちとお祈りしています。

平和についての絵本があります。読み聞かせの時間に、クラスでも読んでいます。ご家庭でもこの機会に、お子さんと一緒に見て、平和について話し合ってみましょう。

- ・ピカドン……長崎に原爆が投下されたときの様子が、版画で描かれています。
- ・とうろうながし……原爆で死んだ人々を偲び、灯籠を流すと……
- ・ひろしまのピカ……1945年8月6日午前8時15分ピカッとおそろしい光が……。その時7才女の子みいちゃんの家族は……
- ・かわいそうなぞう……人気者の象が、餌を与えられずに死んでしまいます。なぜ? 戦争中に本当にあった実話です。
- ・地雷ではなく花をください……地雷は多くの子どもたちの命を奪い……

普通救急救命講習会をしました。

心肺蘇生法とAEDを使つての救命処置を、計3時間学びました。今回の講習会から、**心臓マッサージの方法が変わりました**。これらの詳細について知りたい方は、職員に申し出てください。内容についてお知らせいたします。

今回都合で受講されなかった方は、来年度ぜひ受講して下さい。

保育園では**AED(自動体外式除細動器)**を備えています。

〇〇〇 異年齢児交流事業 〇〇〇

「おとまり会」

日時 8月4日(土)午後1時集合

5日(日)午前10時15分解散

場所 遊び：村上海岸(小高区) 宿泊：原町聖愛保育園

対象 つき組 小学3、4年生

「わんぱく遠足」

日時 8月8日(水)午前8時30分～午後3時

場所 村上海岸(小高区)

対象 つき組 小学3、4年生

毎年、つき組さんになると、夏の活動として、「おとまり会」と「わんぱく遠足」をします。今年は、海に行き、砂浜アートをしたり、貝殻を拾ったりして、夏ならではの経験をする計画をしています。

また、小学生をリーダーに役割を分担して、一つひとつの作業を協力しあって進めます。

子どもたちにとっては、初めての経験ばかりですが、この体験を通して、意欲を持って取り組むことや、最後まで行う責任感が培われることを、ねらいとしています。

気を付けましょう!

●これからますます暑くなります。車で出かけた時、買い物をするときなどに、車中に子どもを乗せたままにしないように気を付けてください。曇りのような天候でも、長時間の間には、車中の温度も高くなり、熱中症や事故の原因になります。

●暑さのために十分な睡眠がとれなかったり、冷房のついた部屋に長時間いたり、冷たい物を摂りすぎたりして、体調を崩しやすくなります。

子どもは自分自身ではまだ健康管理ができません。ですから周りの大人が気を付けてみてやる必要があります。

